

運用報告書 (全体版)

MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信
信託期間	2013年7月26日から2028年5月8日までです。
運用方針	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-R E I T）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。
主要投資対象	MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)
	国内リートマザーファンド
運用方法	国内リートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-R E I T）を主要投資対象とします。
組入制限	MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)
	国内リートマザーファンド
分配方針	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所をいいます。）に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託証券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証 R E I T 指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。 原則として、マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を維持することを基本とします。
	投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年12回（原則毎月5日）決算を行い、第3期以降、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、原則として配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。 毎年3月、6月、9月および12月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、値上がり益などを加えて分配する場合があります。ただし分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 収益分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

愛称：Jインカム

第118期	<決算日	2023年6月5日>
第119期	<決算日	2023年7月5日>
第120期	<決算日	2023年8月7日>
第121期	<決算日	2023年9月5日>
第122期	<決算日	2023年10月5日>
第123期	<決算日	2023年11月6日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)」は、2023年11月6日に第123期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

MHAM Jリートアクティブファンド（毎月決算型）

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			東証REIT指数 (配当込み)		投資証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率		
第17 作成期	94期 (2021年6月7日)	円 10,853	円 40	% 2.7	ポイント 4,660.79	% 2.8	% 98.3	百万円 23,234
	95期 (2021年7月5日)	11,085	40	2.5	4,788.68	2.7	98.9	23,199
	96期 (2021年8月5日)	11,090	40	0.4	4,820.96	0.7	98.5	22,874
	97期 (2021年9月6日)	10,993	40	△0.5	4,795.80	△0.5	97.9	22,374
	98期 (2021年10月5日)	10,304	40	△5.9	4,529.55	△5.6	98.0	20,797
	99期 (2021年11月5日)	10,516	40	2.4	4,662.09	2.9	97.9	20,989
第18 作成期	100期 (2021年12月6日)	10,098	40	△3.6	4,497.93	△3.5	98.3	19,934
	101期 (2022年1月5日)	10,189	40	1.3	4,576.40	1.7	98.2	19,971
	102期 (2022年2月7日)	9,532	40	△6.1	4,294.42	△6.2	98.5	18,610
	103期 (2022年3月7日)	9,378	40	△1.2	4,249.77	△1.0	98.0	18,282
	104期 (2022年4月5日)	10,056	40	7.7	4,580.03	7.8	98.1	19,527
第19 作成期	105期 (2022年5月6日)	9,891	40	△1.2	4,522.95	△1.2	98.2	19,173
	106期 (2022年6月6日)	9,935	40	0.8	4,567.99	1.0	98.5	19,166
	107期 (2022年7月5日)	9,722	40	△1.7	4,496.66	△1.6	97.9	18,745
	108期 (2022年8月5日)	9,975	40	3.0	4,629.22	2.9	98.3	19,148
	109期 (2022年9月5日)	9,938	40	0.0	4,642.71	0.3	96.6	18,968
	110期 (2022年10月5日)	9,677	40	△2.2	4,535.09	△2.3	96.7	18,426
	111期 (2022年11月7日)	9,519	40	△1.2	4,472.79	△1.4	96.5	18,074
第20 作成期	112期 (2022年12月5日)	9,532	40	0.6	4,496.18	0.5	97.3	18,097
	113期 (2023年1月5日)	9,176	40	△3.3	4,338.43	△3.5	96.7	17,425
	114期 (2023年2月6日)	9,104	40	△0.3	4,311.14	△0.6	96.1	17,265
	115期 (2023年3月6日)	9,041	40	△0.3	4,310.43	△0.0	96.0	17,065
	116期 (2023年4月5日)	8,906	40	△1.1	4,297.58	△0.3	96.2	16,780
	117期 (2023年5月8日)	9,151	40	3.2	4,441.08	3.3	96.9	17,247
第21 作成期	118期 (2023年6月5日)	9,088	40	△0.3	4,435.22	△0.1	97.2	17,099
	119期 (2023年7月5日)	8,998	40	△0.6	4,443.59	0.2	97.1	16,887
	120期 (2023年8月7日)	9,006	40	0.5	4,473.78	0.7	96.8	16,861
	121期 (2023年9月5日)	9,245	40	3.1	4,601.80	2.9	96.4	17,230
	122期 (2023年10月5日)	8,796	40	△4.4	4,397.96	△4.4	96.1	16,367
	123期 (2023年11月6日)	8,803	40	0.5	4,428.01	0.7	97.0	16,294

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 東証REIT指数（配当込み）の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

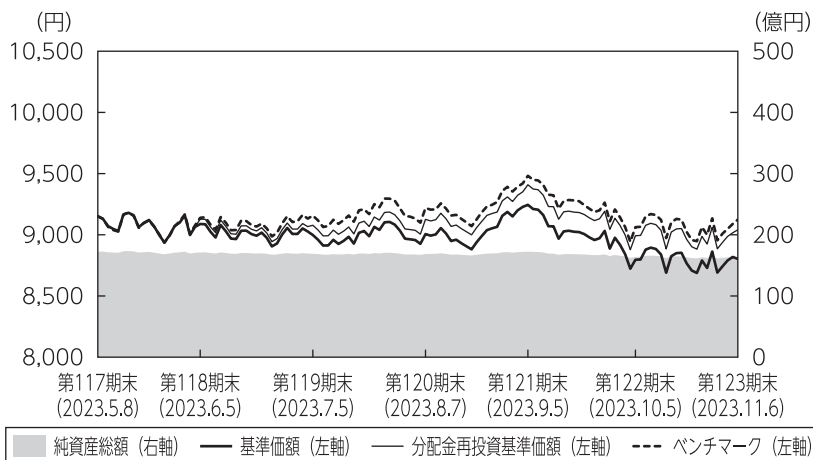
決算期	年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		投資証券比率
		騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
第118期	(期首) 2023年5月8日	円	%	ポイント	%	%
	5月末	9,151	-	4,441.08	-	96.9
	(期末) 2023年6月5日	9,159	0.1	4,448.91	0.2	97.1
第119期	(期首) 2023年6月5日	9,128	△0.3	4,435.22	△0.1	97.2
	6月末	9,088	-	4,435.22	-	97.2
	(期末) 2023年7月5日	9,007	△0.9	4,421.28	△0.3	97.4
第120期	(期首) 2023年7月5日	9,038	△0.6	4,443.59	0.2	97.1
	7月末	8,998	-	4,443.59	-	97.1
	(期末) 2023年8月7日	9,034	0.4	4,472.88	0.7	97.0
第121期	(期首) 2023年8月7日	9,046	0.5	4,473.78	0.7	96.8
	8月末	9,006	-	4,473.78	-	96.8
	(期末) 2023年9月5日	9,150	1.6	4,539.20	1.5	96.3
第122期	(期首) 2023年9月5日	9,285	3.1	4,601.80	2.9	96.4
	9月末	9,245	-	4,601.80	-	96.4
	(期末) 2023年10月5日	8,976	△2.9	4,468.30	△2.9	96.4
第123期	(期首) 2023年10月5日	8,836	△4.4	4,397.96	△4.4	96.1
	10月末	8,796	-	4,397.96	-	96.1
	(期末) 2023年11月6日	8,742	△0.6	4,372.14	△0.6	96.7
		8,843	0.5	4,428.01	0.7	97.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■第118期～第123期の運用経過（2023年5月9日から2023年11月6日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-REITに投資した結果、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると0.3%下落しました。作成期首から、日米の金融政策の動向と長期金利の推移に右往左往するレンジ相場となりました。8月下旬から9月初旬にかけて、国内長期金利の上昇が一服する中、資産入れ替え期待などから買い戻され上昇しました。しかし、その後は、日銀の金融政策正常化の可能性が意識されたことや、イスラエル情勢緊迫化に伴うリスク回避の動きを受け、軟調に推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持しました。

●国内リートマザーファンド

分配金と資産価値の成長性、J-REIT価格の割安性などを重視して銘柄間のウェイト調整を行いました。具体的には、投資口価格等のバリュエーションを評価し、ラサールロジポート投資法人などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念されるジャパン・ホテル・リート投資法人などの一部売却を行いました。上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

【組入上位銘柄】

2023年5月8日現在

順位	銘柄	比率
1	オリックス不動産投資法人	6.6%
2	GLP投資法人	6.5%
3	ユナイテッド・アーバン投資法人	6.4%
4	日本都市ファンド投資法人	6.1%
5	ジャパンリアルエステイト投資法人	6.0%
6	日本ロジスティクスファンド投資法人	5.7%
7	ジャパン・ホテル・リート投資法人	5.2%
8	日本プロロジスリート投資法人	5.0%
9	東急リアル・エステート投資法人	3.7%
10	アドバンス・レジデンス投資法人	3.5%

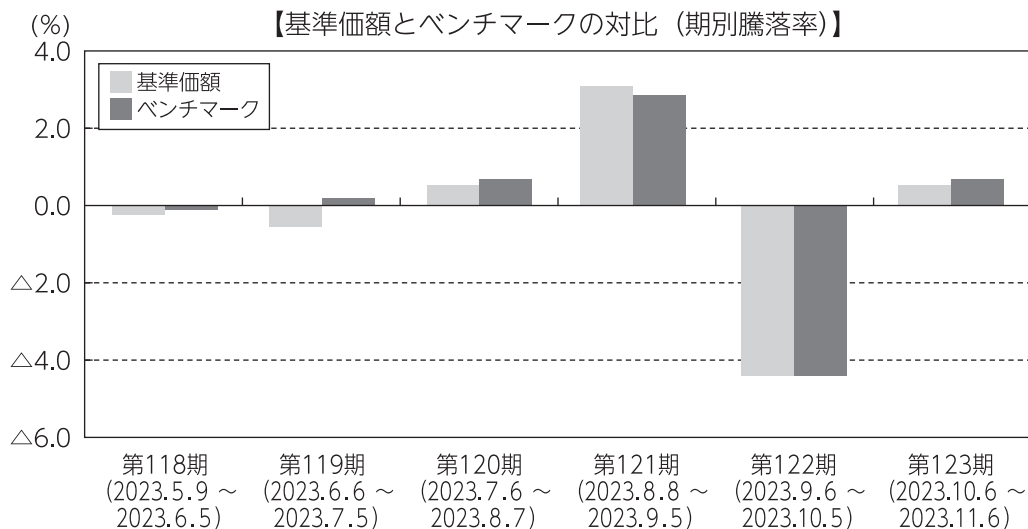
2023年11月6日現在

順位	銘柄	比率
1	日本都市ファンド投資法人	7.3%
2	オリックス不動産投資法人	5.5%
3	GLP投資法人	5.2%
4	ラサールロジポート投資法人	5.2%
5	ユナイテッド・アーバン投資法人	5.1%
6	ジャパンリアルエステイト投資法人	4.9%
7	野村不動産マスターファンド投資法人	4.7%
8	KDX不動産投資法人	4.4%
9	日本プロロジスリート投資法人	4.0%
10	積水ハウス・リート投資法人	3.9%

(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-R E I Tに投資を行った結果、分配金再投資基準価額の騰落率はベンチマークを0.9%下回りました。ジャパンリアルエステイト投資法人のオーバーウェイトや産業ファンド投資法人のアンダーウェイトがプラス寄与しました。一方で、日本ビルファンド投資法人のアンダーウェイトや日本ロジスティクスファンド投資法人のオーバーウェイトがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年5月9日 ～2023年6月5日	2023年6月6日 ～2023年7月5日	2023年7月6日 ～2023年8月7日	2023年8月8日 ～2023年9月5日	2023年9月6日 ～2023年10月5日	2023年10月6日 ～2023年11月6日
当期分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
対基準価額比率	0.44%	0.44%	0.44%	0.43%	0.45%	0.45%
当期の収益	23円	9円	29円	40円	4円	15円
当期の収益以外	16円	30円	10円	－円	35円	24円
翌期繰越分配対象額	2,697円	2,667円	2,657円	2,677円	2,642円	2,617円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持します。

●国内リートマザーファンド

J-R E I T市場は、目先、日米の長期金利変動に振らされながら、日米の物価動向や今後の金融政策に対する市場の見方、リスク許容度の変化に影響される展開を想定しています。なお、国内においては、オフィス空室率の変化や消費動向、日米実物不動産売買市場の動向などに焦点が当たる展開になると考えています。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、分配金と資産価値の成長性等を考慮して実施していきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第118期～第123期 (2023年5月9日 ～2023年11月6日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	49円 (25) (22) (2)	
(b) 売買委託手数料 (投資証券)	3 (3)	0.030 (0.030)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	52	0.578	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

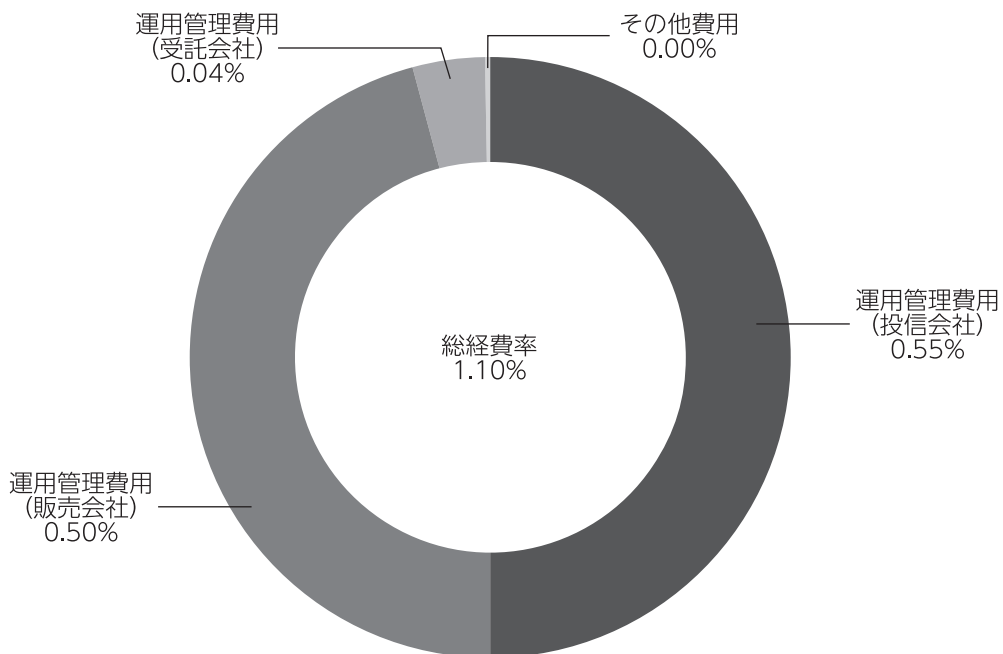
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年5月9日から2023年11月6日まで）

	第 118 期 ~ 第 123 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内リートマザーファンド	千口 62,995	千円 250,970	千口 266,575	千円 1,058,940

■利害関係人との取引状況等（2023年5月9日から2023年11月6日まで）

【MHAM リートアクティブファンド（毎月決算型）における利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第118期～第123期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	5,178千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	442千円
(B) / (A)	8.6%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

【国内リートマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 118 期 ~			第 123 期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 証 券	百万円 11,461	百万円 835	% 7.3	百万円 12,870	百万円 1,330	% 10.3

平均保有割合 40.2%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	第118期～第123期
	買 付 額
投 資 証 券	百万円 1,514

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第20作成期末		第21作成期末	
	□	数	□	数
国内リートマザーファンド		千円 4,314,228		千円 4,110,648
				千円 16,279,813

■投資信託財産の構成

2023年11月6日現在

項 目	第21作成期末	
	評 価 額	比 率
国内リートマザーファンド	千円 16,279,813	% 99.1
コール・ローン等、その他	152,370	0.9
投資信託財産総額	16,432,183	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年6月5日)、 (2023年7月5日)、 (2023年8月7日)、 (2023年9月5日)、 (2023年10月5日)、 (2023年11月6日)現在

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
(A) 資 産	17,205,011,192円	16,988,792,328円	16,966,525,043円	17,358,894,036円	16,463,886,808円	16,432,183,557円
コール・ローン等	147,826,728	147,588,232	146,775,569	159,861,033	151,035,147	152,370,268
国内リートマザーファンド(評価額)	17,057,184,464	16,841,204,096	16,819,749,474	17,199,033,003	16,312,851,661	16,279,813,289
(B) 負 債	105,255,617	101,210,130	104,532,115	128,702,504	96,454,188	137,287,162
未払収益分配金	75,266,989	75,076,279	74,893,303	74,547,477	74,427,149	74,045,516
未払解約金	15,576,783	10,820,285	12,888,333	39,383,588	6,846,664	47,471,672
未払信託報酬	14,391,421	15,291,869	16,726,747	14,750,509	15,158,866	15,747,629
その他未払費用	20,424	21,697	23,732	20,930	21,509	22,345
(C) 純資産総額(A-B)	17,099,755,575	16,887,582,198	16,861,992,928	17,230,191,532	16,367,432,620	16,294,896,395
元 本	18,816,747,294	18,769,069,988	18,723,325,846	18,636,869,290	18,606,787,315	18,511,379,195
次期繰越損益金	△1,716,991,719	△1,881,487,790	△1,861,332,918	△1,406,677,758	△2,239,354,695	△2,216,482,800
(D) 受益権総口数	18,816,747,294□	18,769,069,988□	18,723,325,846□	18,636,869,290□	18,606,787,315□	18,511,379,195□
1万口当たり基準価額(C/D)	9,088円	8,998円	9,006円	9,245円	8,796円	8,803円

(注) 第117期末における元本額は18,847,555,069円、当作成期間(第118期~第123期)中における追加設定元本額は683,480,382円、同解約元本額は1,019,656,256円です。

■損益の状況

[自 2023年 5月9日] [自 2023年 6月6日] [自 2023年 7月6日] [自 2023年 8月8日] [自 2023年 9月6日] [自 2023年10月6日]
 [至 2023年 6月5日] [至 2023年 7月5日] [至 2023年 8月7日] [至 2023年 9月5日] [至 2023年10月5日] [至 2023年11月6日]

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
(A)配 当 等 収 益	△3,155円	△4,171円	△3,422円	△4,134円	△3,275円	△796円
受 取 利 息	10	188	174	119	116	2
支 払 利 息	△3,165	△4,359	△3,596	△4,253	△3,391	△798
(B)有価証券売買損益	△29,520,987	△77,986,217	107,382,316	535,358,397	△743,537,451	101,240,244
売 買 益	848,217	1,295,214	107,994,989	536,664,798	3,067,653	101,404,996
売 買 損	△30,369,204	△79,281,431	△612,673	△1,306,401	△746,605,104	△164,752
(C)信 託 報 酬 等	△14,411,845	△15,313,566	△16,750,479	△14,771,439	△15,180,375	△15,769,974
(D)当期損益金(A + B + C)	△43,935,987	△93,303,954	90,628,415	520,582,824	△758,721,101	85,469,474
(E)前期繰越損益金	△2,515,649,441	△2,612,511,454	△2,752,954,973	△2,708,970,375	△2,244,682,337	△3,049,687,008
(F)追加信託差損益金	917,860,698	899,403,897	875,886,943	856,257,270	838,475,892	821,780,250
(配当等相当額)	(4,854,342,971)	(4,843,718,284)	(4,833,244,426)	(4,811,919,797)	(4,805,621,010)	(4,781,485,987)
(売買損益相当額)	(△3,936,482,273)	(△3,944,314,387)	(△3,957,357,483)	(△3,955,662,527)	(△3,967,145,118)	(△3,959,705,737)
(G)合 計 (D + E + F)	△1,641,724,730	△1,806,411,511	△1,786,439,615	△1,332,130,281	△2,164,927,546	△2,142,437,284
(H)収 益 分 配 金	△75,266,989	△75,076,279	△74,893,303	△74,547,477	△74,427,149	△74,045,516
次期繰越損益金(G + H)	△1,716,991,719	△1,881,487,790	△1,861,332,918	△1,406,677,758	△2,239,354,695	△2,216,482,800
追加信託差損益金	917,860,698	899,403,897	875,886,943	856,257,270	838,475,892	821,780,250
(配当等相当額)	(4,854,700,991)	(4,843,808,431)	(4,833,427,208)	(4,812,238,542)	(4,805,681,992)	(4,781,526,259)
(売買損益相当額)	(△3,936,840,293)	(△3,944,404,534)	(△3,957,540,265)	(△3,955,981,272)	(△3,967,206,100)	(△3,959,746,009)
分配準備積立金	221,601,793	163,111,835	142,392,667	178,277,974	111,148,944	63,981,384
繰 越 損 益 金	△2,856,454,210	△2,944,003,522	△2,879,612,528	△2,441,213,002	△3,188,979,531	△3,102,244,434

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
(a)経費控除後の配当等収益	44,299,135円	18,465,286円	55,812,748円	111,902,349円	8,736,101円	27,894,299円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	4,854,700,991	4,843,808,431	4,833,427,208	4,812,238,542	4,805,681,992	4,781,526,259
(d)分 配 準 備 積 立 金	252,569,647	219,722,828	161,473,222	140,923,102	176,839,992	110,132,601
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	5,151,569,773	5,081,996,545	5,050,713,178	5,065,063,993	4,991,258,085	4,919,553,159
(f)1万円当たり当期分配対象額	2,737.76	2,707.64	2,697.55	2,717.77	2,682.49	2,657.58
(g)分 配 金	75,266,989	75,076,279	74,893,303	74,547,477	74,427,149	74,045,516
(h)1万円当たり分配金	40	40	40	40	40	40

■分配金のお知らせ

決算期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

- 2024年2月20日付で、みずほ信託銀行との投資助言契約解除を予定しております。なお、この変更に伴い運用方針が変更されるものではありません。

国内リートマザーファンド

運用報告書

第20期（決算日 2023年11月6日）

（計算期間 2022年11月8日～2023年11月6日）

国内リートマザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2004年6月4日から無期限です。
運用方針	主としてわが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証REIT指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 （配当込み） （ベンチマーク）		投資証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
16期（2019年11月5日）	41,588	32.5	4,650.63	33.4	98.9	68,867
17期（2020年11月5日）	33,582	△19.3	3,653.41	△21.4	98.5	52,144
18期（2021年11月5日）	41,843	24.6	4,662.09	27.6	98.0	52,422
19期（2022年11月7日）	40,192	△3.9	4,472.79	△4.1	96.7	45,429
20期（2023年11月6日）	39,604	△1.5	4,428.01	△1.0	97.1	40,457

（注1）東証REIT指数（配当込み）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません（以下同じ）。

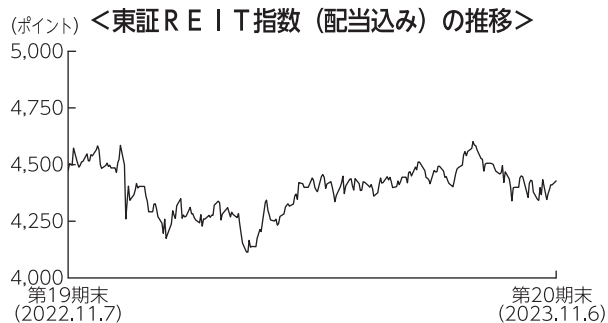
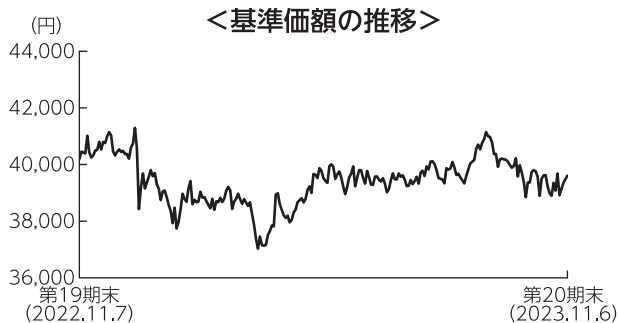
（注2）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配 当 込 み)		投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首) 2022年11月 7 日	円 40,192	% -	ポイント 4,472.79	% -	% 96.7
11月末	41,026	2.1	4,565.38	2.1	97.1
12月末	39,699	△1.2	4,403.82	△1.5	96.7
2023年 1 月末	38,599	△4.0	4,263.06	△4.7	96.3
2 月末	39,096	△2.7	4,331.37	△3.2	96.2
3 月末	37,819	△5.9	4,204.73	△6.0	96.5
4 月末	39,668	△1.3	4,420.34	△1.2	97.1
5 月末	39,934	△0.6	4,448.91	△0.5	97.3
6 月末	39,478	△1.8	4,421.28	△1.2	97.6
7 月末	39,810	△1.0	4,472.88	0.0	97.2
8 月末	40,538	0.9	4,539.20	1.5	96.4
9 月末	39,977	△0.5	4,468.30	△0.1	96.6
10月末	39,146	△2.6	4,372.14	△2.3	96.9
(期 末) 2023年11月 6 日	39,604	△1.5	4,428.01	△1.0	97.1

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2022年11月8日から2023年11月6日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は39,604円（1万口当たり）となり、前期末比で1.5%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドはJ-REITを主要投資対象とするため、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると1.0%下落しました。期首は、2022年12月下旬の日銀の金融政策修正が嫌気され急落しました。2023年3月には、米銀破綻や欧米の金融システム不安などを受けて下落しました。5月以降は、日米の金融政策の動向と長期金利の推移に左右されるレンジ相場となりました。期末にかけては、日銀の金融政策正常化の可能性が意識されたことなどから、軟調に推移しました。

ポートフォリオについて

分配金と資産価値の成長性、J-R-E-I-T価格の割安性を重視して銘柄間のウェイト調整を行いました。具体的には、投資口価格等のバリュエーションを評価し、ラサールロジポート投資法人などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される東急リアル・エステート投資法人などの一部売却を行いました。上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

【組入上位銘柄】

期首		
順位	銘柄	比率
1	日本都市ファンド投資法人	6.7%
2	GLP投資法人	6.3%
3	ユナイテッド・アーバン投資法人	6.0%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%
5	オリックス不動産投資法人	5.5%
6	日本ロジスティクスファンド投資法人	4.9%
7	日本プロロジスリート投資法人	4.4%
8	日本ビルファンド投資法人	4.1%
9	アドバンス・レジデンス投資法人	4.0%
10	東急リアル・エステート投資法人	3.9%

(注) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

期末		
順位	銘柄	比率
1	日本都市ファンド投資法人	7.3%
2	オリックス不動産投資法人	5.5%
3	GLP投資法人	5.2%
4	ラサールロジポート投資法人	5.2%
5	ユナイテッド・アーバン投資法人	5.1%
6	ジャパンリアルエステイト投資法人	4.9%
7	野村不動産マスターファンド投資法人	4.7%
8	KDX不動産投資法人	4.4%
9	日本プロロジスリート投資法人	4.0%
10	積水ハウス・リート投資法人	3.9%

ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを0.5%下回りました。オフィスセクターのアンダーウェイトやジャパンリアルエステイト投資法人のオーバーウェイト、日本プライムリアルティ投資法人のアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、産業セクターのオーバーウェイト、東急リアル・エステート投資法人や日本ロジスティクスファンド投資法人のオーバーウェイトなどがマイナスに影響しました。

今後の運用方針

J-R-E-I-T市場は、目先、日米の長期金利変動に振らされながら、日米の物価動向や今後の金融政策に対する市場の見方、リスク許容度の変化に影響される展開を想定しています。なお、国内においては、オフィス空室率の変化や消費動向、日米実物不動産売買市場の動向などに焦点が当たる展開になると考えています。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、分配金と資産価値の成長性等を考慮して実施していきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	21円 (21)	0.053% (0.053)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合計	21	0.053	
期中の平均基準価額は39,410円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2022年11月8日から2023年11月6日まで)

投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
サンケイリアルエステート投資法人	—	—	3,611	320,552
	(—)	(—)	(—)	(—)
日本アコモデーションファンド投資法人	0.703	433,139	0.589	362,726
	(—)	(—)	(—)	(—)
森ヒルズリート投資法人	2.972	445,291	0.288	42,597
	(—)	(—)	(—)	(—)
産業ファンド投資法人	1.464	218,537	1.875	278,173
	(0.411)	(56,832)	(—)	(—)
産業ファンド投資法人 新	0.411	56,832	—	—
	(△0.411)	(△56,832)	(—)	(—)
アドバンス・レジデンス投資法人	0.795	267,037	1.889	623,943
	(—)	(—)	(—)	(—)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	0.542	124,828	0.2	42,034
	(△3.278)	(△690,348)	(—)	(—)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 新	0.028	5,645	—	—
	(△0.028)	(△5,645)	(—)	(—)
アクティビア・プロパティーズ投資法人	0.175	69,626	1.846	740,058
	(—)	(—)	(—)	(—)
G L P投資法人	2.148	328,206	6.723	955,768
	(0.507)	(73,584)	(—)	(—)
G L P投資法人 新	0.507	73,584	—	—
	(△0.507)	(△73,584)	(—)	(—)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	1.664	526,369	1.33	428,886
	(0.026)	(7,267)	(—)	(—)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人 新	0.026	7,267	—	—
	(△0.026)	(△7,267)	(—)	(—)
日本プロロジスリート投資法人	0.955	285,950	1.652	476,752
	(0.173)	(51,378)	(—)	(—)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
日本プロロジスリート投資法人 新	0.173 (△0.173)	51,378 (△51,378)	- (-)	- (-)
星野リゾート・リート投資法人	0.131 (-)	94,869 (-)	0.472 (-)	302,479 (-)
イオンリート投資法人	0.799 (0.103)	125,251 (13,951)	4.268 (-)	630,011 (-)
イオンリート投資法人 新	0.103 (△0.103)	13,951 (△13,951)	- (-)	- (-)
ヒューリックリート投資法人	1.241 (-)	204,497 (-)	1.478 (-)	231,730 (-)
日本リート投資法人	1.624 (-)	566,327 (-)	0.388 (-)	139,982 (-)
積水ハウス・リート投資法人	15.722 (-)	1,285,254 (-)	5.585 (-)	440,308 (-)
ケネディクス商業リート投資法人	0.534 (△0.463)	155,405 (△134,710)	0.571 (-)	150,015 (-)
ヘルスケア&メディカル投資法人	- (-)	- (-)	0.452 (-)	83,139 (-)
サムティ・レジデンシャル投資法人	0.095 (-)	11,381 (-)	0.059 (-)	6,685 (-)
野村不動産マスターファンド投資法人	8.764 (-)	1,412,471 (-)	6.127 (-)	983,612 (-)
いちごホテルリート投資法人	1.901 (-)	214,553 (-)	0.612 (-)	64,040 (-)
ラサールロジポート投資法人	9.1 (0.5)	1,404,021 (74,782)	0.867 (-)	131,611 (-)
ラサールロジポート投資法人 新	0.5 (△0.5)	74,782 (△74,782)	- (-)	- (-)
スターアジア不動産投資法人	11.959 (2.509)	681,201 (133,566)	0.09 (-)	5,163 (-)
スターアジア不動産投資法人 新	2.509 (△2.509)	133,566 (△133,566)	- (-)	- (-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	0.426 (0.133)	200,884 (63,540)	0.248 (-)	117,881 (-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 新	0.133 (△0.133)	63,540 (△63,540)	- (-)	- (-)
大江戸温泉リート投資法人	- (-)	- (-)	0.475 (-)	31,603 (-)
投資法人みらい	- (-)	- (-)	4.502 (-)	212,519 (-)
森トラスト・ホテルリート投資法人	0.876 (△0.943)	119,783 (△129,222)	0.017 (-)	2,197 (-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
三菱地所物流リート投資法人	0.51 (-)	206,382 (-)	0.858 (-)	359,749 (-)
C R E ロジスティクスファンド投資法人	1.157 (0.223)	205,252 (36,722)	4.308 (-)	796,009 (-)
C R E ロジスティクスファンド投資法人 新	0.223 (△0.223)	36,722 (36,722)	- (-)	- (-)
アドバンス・ロジスティクス投資法人	0.01 (-)	1,413 (-)	0.601 (-)	78,207 (-)
日本ビルファンド投資法人	0.692 (-)	402,550 (-)	1.241 (-)	736,448 (-)
ジャパンリアルエステイト投資法人	1.521 (-)	842,241 (-)	2.439 (-)	1,399,773 (-)
日本都市ファンド投資法人	5.857 (-)	577,797 (-)	3.854 (-)	386,126 (-)
オリックス不動産投資法人	5.857 (-)	1,056,405 (-)	6.448 (-)	1,138,471 (-)
日本プライムリアルティ投資法人	0.934 (-)	326,172 (-)	1.536 (-)	584,143 (-)
N T T 都市開発リート投資法人	1.525 (-)	204,887 (-)	1.525 (-)	199,364 (-)
東急リアル・エステート投資法人	0.982 (-)	200,614 (-)	5.775 (-)	1,075,520 (-)
グローバル・ワン不動産投資法人	0.31 (-)	33,144 (-)	3.043 (-)	323,133 (-)
ユナイテッド・アーバン投資法人	3.229 (-)	489,776 (-)	7.364 (-)	1,086,910 (-)
森トラストリート投資法人	2.573 (4.59812)	376,726 (129,222)	7.51312 (-)	539,259 (-)
インヴィンシブル投資法人	2.598 (1.965)	138,766 (109,187)	4.219 (-)	234,951 (-)
インヴィンシブル投資法人 新	1.965 (△1.965)	109,187 (△109,187)	- (-)	- (-)
フロンティア不動産投資法人	- (-)	- (-)	0.213 (-)	111,263 (-)
平和不動産リート投資法人	0.277 (0.055)	41,586 (8,153)	0.978 (-)	141,980 (-)
平和不動産リート投資法人 新	0.055 (△0.055)	8,153 (△8,153)	- (-)	- (-)
日本ロジスティクスファンド投資法人	1.778 (-)	563,698 (-)	3.273 (-)	980,200 (-)
福岡リート投資法人	1.114 (-)	188,513 (-)	1.03 (-)	171,357 (-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
KDX不動産投資法人	0.679 (8.11788)	236,009 (830,704)	0.215 (-)	60,579 (-)
いちごオフィスリート投資法人	1.511 (-)	133,408 (-)	1.077 (-)	95,479 (-)
大和証券オフィス投資法人	1.137 (-)	745,960 (-)	1.318 (-)	798,196 (-)
阪急阪神リート投資法人	3.02 (-)	447,818 (-)	0.135 (-)	19,193 (-)
スターツプロシード投資法人	0.04 (-)	9,273 (-)	0.68 (-)	156,657 (-)
大和ハウスリート投資法人	1.266 (-)	343,211 (-)	1.997 (-)	574,578 (-)
ジャパン・ホテル・リート投資法人	10.226 (-)	804,339 (-)	15.75 (-)	1,174,669 (-)
大和証券リビング投資法人	3.66 (0.652)	406,016 (66,239)	8.305 (-)	944,044 (-)
大和証券リビング投資法人 新	0.652 (△0.652)	66,239 (△66,239)	- (-)	- (-)
ジャパンエクセレント投資法人	7.134 (-)	933,195 (-)	1.108 (-)	132,297 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2022年11月8日から2023年11月6日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決算期 区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
投資証券	百万円 19,790	百万円 1,601	8.1	百万円 22,103	百万円 1,876	8.5

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	当期
	買付額
投資証券	百万円 2,215

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当	期
売買委託手数料総額(A)	22,434千円	
うち利害関係人への支払額(B)	1,819千円	
(B) / (A)	8.1%	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首 (前期末)		当		期		末	
		□	数	□	数	評	価	額	比
不動産ファンド			千口		千口		千円		%
サンケイリアルエステート投資法人		5.887		2.276		210,074			0.5
日本アコモデーションファンド投資法人		0.704		0.818		512,068			1.3
森ヒルズリート投資法人		1.74		4.424		631,747			1.6
アドバンス・レジデンス投資法人		5.385		4.291		1,439,630			3.6
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		2.936		—		—			—
アクティビア・プロパティーズ投資法人		2.669		0.998		408,182			1.0
G L P 投資法人		18.985		14.917		2,086,888			5.2
コンフォリア・レジデンシャル投資法人		1.531		1.891		608,902			1.5
日本プロロジスリート投資法人		6.504		5.98		1,620,580			4.0
星野リゾート・リート投資法人		0.815		0.474		287,244			0.7
イオンリート投資法人		7.303		3.937		570,865			1.4
ヒューリックリート投資法人		3.746		3.509		549,860			1.4
日本リート投資法人		1.654		2.89		1,004,275			2.5
積水ハウス・リート投資法人		9.553		19.69		1,577,169			3.9
ケネディクス商業リート投資法人		0.5		—		—			—
ヘルスケア&メディカル投資法人		0.452		—		—			—
サムティ・レジデンシャル投資法人		0.944		0.98		110,152			0.3
野村不動産マスターファンド投資法人		8.55		11.187		1,908,502			4.7
いちごホテルリート投資法人		—		1.289		134,056			0.3
ラサールロジポート投資法人		5.122		13.855		2,085,177			5.2
スターアジア不動産投資法人		—		14.378		831,048			2.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人		0.016		0.327		153,853			0.4
大江戸温泉リート投資法人		0.475		—		—			—
投資法人みらい		4.502		—		—			—
森トラスト・ホテルリート投資法人		0.084		—		—			—
三菱地所物流リート投資法人		0.737		0.389		149,376			0.4
C R E ロジスティクスファンド投資法人		3.925		0.997		162,710			0.4
アドバンス・ロジスティクス投資法人		1.89		1.299		161,725			0.4
日本ビルファンド投資法人		2.918		2.369		1,449,828			3.6
ジャパンリアルエステイト投資法人		4.433		3.515		2,000,035			4.9
日本都市ファンド投資法人		28.342		30.345		2,952,568			7.3
オリックス不動産投資法人		13.154		12.563		2,223,651			5.5
日本プライムリアルティ投資法人		0.979		0.377		133,458			0.3
東急リアル・エステート投資法人		8.529		3.736		675,842			1.7
グローバル・ワン不動産投資法人		2.733		—		—			—
ユナイテッド・アーバン投資法人		17.718		13.583		2,080,915			5.1

銘 柄	期首 (前期末)		当 期		末
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
森トラストリート投資法人	0.342	—	—	—	—
インヴィンシブル投資法人	17.785	18.129	1,044,230	—	2.6
フロンティア不動産投資法人	0.213	—	—	—	—
平和不動産リート投資法人	2.738	2.092	299,992	—	0.7
日本ロジスティクスファンド投資法人	6.945	5.45	1,559,245	—	3.9
福岡リート投資法人	2.103	2.187	357,574	—	0.9
KDX不動産投資法人	2.39	10.97188	1,786,222	—	4.4
いちごオフィスリート投資法人	2.652	3.086	263,235	—	0.7
大和証券オフィス投資法人	2.454	2.273	1,509,272	—	3.7
阪急阪神リート投資法人	—	2.885	413,997	—	1.0
スタートアップロシード投資法人	0.64	—	—	—	—
大和ハウスリート投資法人	2.017	1.286	355,964	—	0.9
ジャパン・ホテル・リート投資法人	20.989	15.465	1,048,527	—	2.6
大和証券リビング投資法人	9.512	5.519	617,024	—	1.5
ジャパンエクセレント投資法人	3.758	9.784	1,316,926	—	3.3
合 計	□ 数 ・ 金 額	249.953	256.41188	39,292,598	—
	銘 柄 数 < 比 率 >	48銘柄 <96.7%>	41銘柄 <97.1%>	—	97.1

(注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、いちごホテルリート投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、インヴィンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、福岡リート投資法人、KDX不動産投資法人、いちごオフィスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券）が一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

■投資信託財産の構成

2023年11月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	39,292,598	96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,288,092	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	40,580,691	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年11月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	40,580,691,384円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	598,191,634
投 資 証 券(評価額)	39,292,598,564
未 収 入 金	262,355,455
未 収 配 当 金	427,545,731
(B) 負 債	123,079,164
未 払 金	118,449,164
未 払 解 約 金	4,630,000
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	40,457,612,220
元 本	10,215,558,114
次 期 繰 越 損 益 金	30,242,054,106
(D) 受 益 権 総 口 数	10,215,558,114口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	39,604円

(注1) 期首元本額 11,303,194,076円
追加設定元本額 278,748,280円
一部解約元本額 1,366,384,242円

(注2) 期末における元本の内訳
MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース 3,959,048,813円
MHAM J-REITアクティブファンド<DC年金> 727,467,904円
世界8資産ファンド<DC年金> 132,735,860円
世界8資産ファンド 安定コース 77,022,199円
世界8資産ファンド 分配コース 191,689,729円
世界8資産ファンド 成長コース 107,675,640円
MHAM Jリートアクティブファンド (隔月決算型) 3,194,860円
MHAM Jリートアクティブファンド (毎月決算型) 4,110,648,745円
MHAM J-REITアクティブオープン年1回決算コース 906,074,364円
期末元本合計 10,215,558,114円

■損益の状況

当期 自2022年11月8日 至2023年11月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,653,246,811円
受 取 配 当 金	1,653,693,830
受 取 利 息	9,545
そ の 他 収 益 金	2
支 払 利 息	△456,566
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,336,138,446
売 買 益	506,335,128
売 買 損	△2,842,473,574
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	△682,891,635
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	34,126,671,395
(E) 解 約 差 損 益 金	△4,018,964,374
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	817,238,720
(G) 合 計(C + D + E + F)	30,242,054,106
次 期 繰 越 損 益 金(G)	30,242,054,106

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。